理事長挨拶

平成二九年三月一一日、聖和福祉会理事会におきまして、前理事長山岡隆氏の退任に伴い、理事長に就任させて頂く事になりました。山岡理事長には、聖和福祉会発足以来理事長としてご尽力下さり、深く敬意と感謝を申し上げます。

社会福祉法の改正に伴い、昨年末から、評議員選任・解任委員の選任、評議員候補者の選任、定款の改正、定時評議員会の開催、評議員に選任された新たな理事による理事長の選任等、あわただしい日程の中で、数々の諸手続きを済ませ、どうにか一息ついたところでございますが、これで終わったのではなく、ここからが始まりで、社会福祉法人の真価が問われることになります。

さて、当法人は、障害者支援施設「聖愛園」と生活介護事業所「サニープレイス」の二施設を経営しています。福祉人材が不足する中で、新たな事業拡張をしていくには少し厳しい状況になってきていますので、「聖愛園」と「サニープレイス」をうまく連携し、在宅で生活されている医療ケアの必要な方の受け入れやショートステイ等、センター的な機能を兼ね備え、質の高い支援を目指して行きたいと考えております。

平成二九年一月から、地域における公益的な取組として、いろいろな事情でひきこもりをされている方の相談事業を無料で実施しています。今のところ積極的に相談をされる方は少ないのですが、将来的には、いつでもそうした方々が気軽に来られる様な場所(例えば古民家等)を求め、そこでお互いの悩みを語り、共に助け合い、共に立ち上がっていけるような支援ができればと思いを馳せています。

この度、社会福祉法の改正の内容は、厳しいものであると認識していますが、社会福祉法人が社会福祉法人たるべき使命を果たしていくにはこれで良かったのではないかと思っています。甚だ微力ながらその使命を果たし、次の時代、次の世代につながる様に職務に励む所存でございます。前理事長同様、御指導御鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

暑さ厳しき折、くれぐれもご自愛下さいませ。

聖和福祉会理事長
戸野和雄

聖和福祉会ホームページに現況報告、平成二八年度事業報告・決算書類、定款、役員報酬規程を公開していますのでご覧ください。

聖愛園には情報公開のファイルを備えつけていますので併せてご覧下さい。

発行所
聖和福祉会
聖愛園
〒519-2211
三重県多気郡
多気町丹生4701
TEL 0598-49-3115
FAX 0598-49-3783

サニープレイス
〒515-0052
三重県松阪市
山室町2580
TEL 0598-30-5585
FAX 0598-30-5586

お知らせ

聖和福祉会相談センターでは、平成二九年一月より社会福祉法人の「地域における公益的な取組」としてひきこもりをされている方の相談支援を行っています。

ひきこもりは、年々増加し、その理由は様々です。精神疾患の方がなりやすいと言われる事もありますが、必ずしもそうではなく誰にでも起こりうることだと思います。

不安に思っていることや心配事がありましたら些細な事でも構いませんので、一人で悩まずご相談ください。

聖和福祉会相談センター
ひきこもり相談支援
TEL　0598-49-3115
担当：藤村
(担当者不在の場合は折返しご連絡させて頂きます)

就任のあいさつ

今年度より、サービス管理責任者を拝命いたしました羽根と申します。前年度までは、栄養士として、利用者さんの栄養管理に携わらせて頂いておりました。現在は、利用者さんの生活全般の支援に携わらせて頂くということで、今まで知り得なかった利用者さんの様子に、一喜一憂しているところです。今後も、他職種協働で、支援に当たらせて頂く所存です。

また、個別支援計画をたてるに当たり、障害者総合支援法に基づき、今まで以上に個別対応が求められていると痛感しております。利用者さんお一人おひとりのニーズに応えられるよう、サービスの提供を心がけて参ります。

私が、日頃から心していることのひとつに、「ありがとう」の感謝の気持ちと、「ごめんなさい」と言える素直な気持ちを、常に持ち続けていたい。というものがあります。これは、自分に正直でありたいとの想いです。

「一人の大」である以上、一日一日を大切に
また、笑顔を大切に、聖和福祉会の基本理念である
一、常に相手の立場にたって考えてみる
一、常に人の心を理解する
一、常に人のために限りなきやさしい心
をしっかり踏まえ、これからも自己研鑽していきたいと思います。
どうぞよろしくお願い致します。

サービス管理責任者　羽根めぐみ

あじさいまつり

六月十一日、今年も地域のイベントである第二十一回大師の里・彦左衛門のあじさいまつりに参加しました。

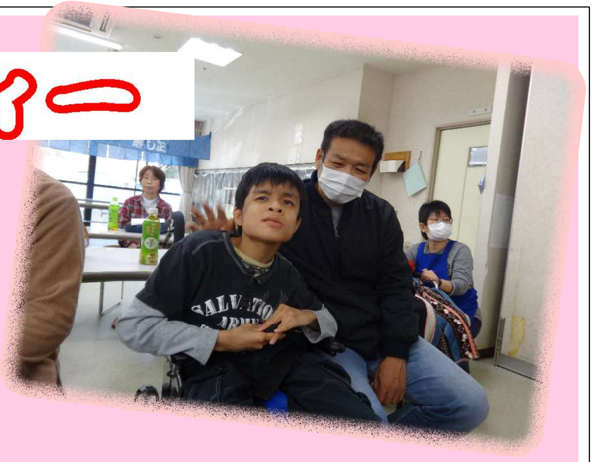
聖愛園としてフランクフルト・かき氷・ジュースの販売を行いました。保護者会からは、さんま寿司・無農薬の米・生梅の販売をご協力いただき、サニープレイスからは利用者さん手作りの箸置き・マグネット・お香立てのかわいい焼き物を販売しました。

当日は曇り空でかき氷やジュースが売れるか心配でしたが、昼から天気が良くなり暑くなってくると、冷たいかき氷やジュースを求めるお客さんで行列が出来大盛況でした。フランクフルトを焼く香ばしい匂いに釣られ、昼食時に一気に完売となりました。聖愛園の利用者さんも会場を散策した後に遊びに来てくれて、かき氷を食べられました。慣れないことで不安もありましたが、保護者の方にも手伝って頂き、あじさいまつりに参加し楽しい一日になりました。これからも地域活動に参加して、地域との交流を深めて行きたいと思いました。

生活支援員　山本　大輔

聖愛園E-mail　seiaien@ma.mctv.ne.jp

寿司パーティー



利用者さんにはお寿司が好きな人が多いのですが、給食では衛生面の関係で生物を提供することが難しい状況があります。普段はお寿司屋さんに行く機会も少ないので、新鮮でおいしいお寿司を食べていただきたいという思いで、毎年地域のお寿司屋さんに施設に来ていただいて、握りたてのお寿司を皆でいただく寿司パーティーを企画し開催しています。

今年も「すし正」さんに来て頂き、ボランティアの協力やたくさんの保護者の参加もあり、三月一二日に盛大に行うことができました。利用者さん、保護者、職員が交流を図る良い機会にもなっています。食事後には、恒例となった「ウィンズ」さんの軽快なバンド演奏を楽しみましたが、生演奏で自慢の歌声を披露される保護者の方や、利用者さんとのデュエットを楽しまれる方も見え、大いに盛り上がっていました。短い時間ながらも久しぶりの家族との再会を喜び合う皆さんの様子を見て、何とも言えない和やかな気持ちになり、利用者の皆さんも楽しく過ごされていたと思います。今後も継続していければと思います。

生活支援員　奥野哲也

聖愛園夏祭り

第十九回聖愛園夏祭りが七月九日に盛大に開催されました。保護者の皆様も沢山参加して頂き、利用者さんも、久しぶりに会う家族の皆様と昼食を取りながら、楽しいひと時を過ごされていました。

流しそうめんコーナーでは、利用者さんが流れてくるそうめんを上手にすくって美味しそうに召し上がっていました。午後からは利用者さんの代表による、ハーモニカとトライアングルのコラボレーション演奏と歌の発表があり、会場に大きな拍手が起こっていました。次にボランティアでお越し頂いたパソフラメンコサークルの力強い踊りの披露があり、スペインムードに魅了されました。次のバンド演奏の会場セッティングの間には、かき氷が振舞われ、一息ついた後、会場をさらにヒートアップさせる亜熱帯トロピカル楽団による生演奏がありました。ラテンリズムの迫力のある演奏の他、歌謡曲の演奏では保護者、職員の歌もあり、大いに盛り上がりました。次に利用者さんによる神輿行列、全員参加のソーラン節、毎年お世話になっている勢和いきいき保存会の皆様と一緒に盆踊りを楽しみ、最高潮の内に夏祭りが終了いたしました。

最後になりましたが、夏祭りにご参加、ご協力いただきました保護者様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。

生活支援員　藤原康雄

新任あいさつ

4月より、事務員としてお世話になっております中瀬麻乃です。

前職では、ボランティア団体をはじめとするNPOを支援する団体で、運営相談や講座・イベントの企画等を担当していました。NPOを支援していく中で、認知症の方が多く利用するデイサービスを運営している団体と出会ったことがあります。そこでは、「利用者の尊厳を大事にする」をスローガンに、利用者個人の経歴や経験を活かしたケアを行っていました。例えば、昔教師をされていた方については「先生」と呼び、専業主婦をされていた方にはキッチンの手伝いをしてもらう等をしていたそうです。そうすることで、認知症になったことで失われてしまった自尊心やプライド、自信を取り戻してもらうことへ繋がると言います。

聖愛園の基本理念でも、「一人の人間として人格と個性が尊重されなければならない」としています。認知症の人、障害を持った人、どちらにも当てはまらない人、その背景や生き方は違えど、人格、個性、尊厳を尊重されるべき人」であることは共通しています。聖愛園で暮らす皆様が、心豊かな生活が送れるよう、事務員ではありますがそのお手伝いができれば幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

聖愛園事務員　中瀬麻乃

計画相談支援

聖和福祉会相談センターは、開設し三年目を迎えました。現在、当法人を利用されている方を中心に利用計画を作成しています。

私は、利用者の方との直接支援の経験は長いのですが、相談員としては、まだまだ経験も浅く、知識、技術ともに不足しており身につけるための努力が必要であると思っています。

特にサービス等利用計画書は、ご本人のための計画書になるので分かりやすい内容になるよう心がけているのですが、書き方であったり、言葉の表現など「これでいいんだろうか」と行き詰まってしまうこともあります。改めて言葉や文章で人に何かを伝えることの難しさ、大切さを感じています。

これからも分からないこと、迷うこと、失敗することなど色々な壁にぶつかることもあると思いますが、一つひとつ経験を積みながら自分の力に変えていければと思っています。そして、相談支援を行うなかで利用者さん、家族様と一緒にこれからの生活を一緒に考えていける関係を築いていきたいと思っておりますので今後ともどうぞよろしくお願いします。

相談支援専門員　藤村　里香

医務便り

～日和見感染～

1　日和見感染とは

・人間の身体には多くの細菌が存在します。そのすべてが病気を発生させるものではなく、健康な人であれば病気にならない菌（日和見菌）も多く存在し、この日和見菌によって起こる菌を日和見感染と言います。言語の由来については、旅人が日和を見て晴れなら出発、雨なら宿で雨宿りと判断するように、元気な人には発症しないが、体力や免疫力が弱い人を選んで発症するという感染症です。

2　代表的な日和見感染症

・セラチア菌→洗面所、風呂などの水場に存在する菌。浴室内などでピンク色のカビのようなものがあるのがセラチア菌です。手指を介しての接触感染や咳などの飛沫感染で肺炎や腸炎を起こす菌です。

・アスペルギス菌→通気口やエアコンの吹き出し口、空気中の埃の中に存在している真菌（カビ）です。肺の中に真菌の塊を形成し、肺組織を破壊する病気を発症します。

・レジオネラ菌→入浴施設の感染症として有名です。シャワー、ジャグジー、打たせ湯などのお湯が「霧状」になった瞬間に飛散されます。レジオネラ菌が、人の気道から肺胞に入り込み、咳、高熱、悪寒、胸の痛み、肺炎を発症します。

その他にも、緑膿菌、MRSA、カンジダなどが有名です。皆さん御気付きだと思いますが、これらの菌は水周りに多く存在する菌ばかりです。日頃から、水周りの掃除をしっかり行いましょう。

聖愛園では、日和見菌の影響を受けやすい利用者さんが入所されていますので、日常の感染予防を徹底し、健康で安心して生活出来るように看護していきたいと思います。

看護師　木下　明美

御厚情深く御礼申し上げます

自平成二十九年二月三日
至平成二十九年七月十日

ご芳志ご芳名　敬称省略）

保護者会・武田スミヨ
（他にも匿名で頂戴しております）

物品寄付ご芳名　敬称省略）

岩城央生・大谷勲・水谷英男
神廣かよ・岡美智代・吉田雅之
中野智恵子・坂谷彰彦
堀内美志子・森田知恵子
鈴木眞知子
あゆか・丹生大師・西組
㈱トモ・庄司保険事務所
アンサーロックサービス
（他にも匿名で品物を頂戴しております）

機関紙ひだまり第四十六号を発行させていただきました。ご一読いただければ幸いです。宜しければ聖愛園とサニープレイスのブログ☆活動日記☆もご覧下さい。
http://seiaien.exblog.jp/
http://sunnyseiwa.exblog.jp/

編集　聖愛園
事務員　田所有須

聖愛園E-mail　seiaien@ma.mctv.ne.jp